

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2010年03月03日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

|      |  |
|------|--|
|      | NUBIC管理番号: <input type="text" value="2007000104"/> 整理番号 <input type="text" value="11202"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>  |
| 表 題  | <input type="text" value="Epitope解析法を利用した高感度CRP測定方法"/>   |
| 技術分野 | <input type="text" value="化学・薬品"/> <input type="text" value="食品・バイオ"/>   |
| 適用製品 | <input type="text" value="超高感度CRP測定試薬, 各種感染症・炎症性疾患等の診断・治療経過観察試薬"/>   |
| 目 的  | <input type="text" value="C-反応性タンパク(CRP)は、炎症性疾患や組織の変性・壊死が生じると急速に血中に増加し、血中CRP濃度の測定は、炎症、組織破壊性疾患の診断に広く臨床的に利用されている。近年、心筋梗塞や新生児感染症等の予知マーカーとしての有用性が確認され、その測定には精密性と高感度性が要求されている。本発明は被検試料中のCRPを特異的に認識し、高い感度で測定できる手段を提供することを目的とする。"/>   |
| 技術概要 | <input type="text" value="CRP測定に使用される抗CRP抗体は、主に天然タンパク質を抗原として作製されており、非特異的反応が起こり易く、また精製タンパク質をヒト血清から得る場合は、倫理的な問題や製造物にロット差等の多くの問題がある。遺伝子組換えヒトCRPを用いて抗体を作製する方法も提案されているが、抗CRP抗体がCRP上のどの領域を認識して結合するかは従来知られておらず、CRPの特定部位を認識することが明らかな抗CRP抗体は得られていない。"/><br><input type="text" value="そこで、本発明者は、Epitope解析法を利用して抗CRP抗体が認識するCRP上の反応部位の解析を行ったところ、CRPのアミノ酸配列の147-172領域に抗原特異性を有する抗体を見出した。そして、当該領域を認識する抗体を用いてイムノアッセイを行えば、極めて特異的に且つ高感度で被検試料中のCRPを測定できることを見出した。"/> |

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

|        |                      |       |                      |
|--------|----------------------|-------|----------------------|
| 面談希望日時 | <input type="text"/> |       |                      |
| (ふりがな) | <input type="text"/> |       |                      |
| 氏 名    | <input type="text"/> |       |                      |
| 会社名    | <input type="text"/> |       |                      |
| 所 属    | <input type="text"/> | 役職    | <input type="text"/> |
| 電話番号   | <input type="text"/> | FAX番号 | <input type="text"/> |
| E-mail | <input type="text"/> |       |                      |
| 連絡事項   | <input type="text"/> |       |                      |



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp